地震活動解説書 2024年2月24日から同年3月2日11時までの地震解説 2024年2月中の地震に関しては、欠測があります。

また、月別地震発生回数及び EEW 発表回数は、それぞれ観測期間内のもので月 別で観測期間外のものを含んだ回数ではありません。

【月別地震発生回数】		【月別 EEW 発表回数】	
2月	48回(震度 4:2回,3:7回)	2月	I 回(愛媛県南予[震度 4])
3月	20回(震度 4:2回,3:1回)	3月	0回()

○地震発生回数順の震源地

注:ここでは2月25日~3月2日午前11時までのものに限って表記しています

順位	回数	震源地	最大震度
l 位	22 回	石川県能登地方	震度3
2 位	17回	千葉県東方沖	震度4
3 位	07 回	千葉県南部	震度3
4 位	06 回	能登半島沖	震度

解説:

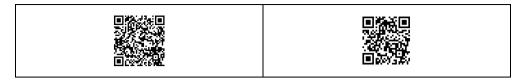
表内に記載はないものの、石川県能登地方・能登半島沖に関しては、1月1日発生の「令和六年能登半島地震」の余震が続いている。よって、継続的な地震だと言える。また地震発生時から比べると最大震度が徐々に小さくなってきている。ただし、対象期間が狭いことからも必ずしも地震活動が静穏化してきているとは言えない。

また、千葉県東方沖・千葉県南部では2月27日より地震が活発している。2月27日から3月2日(II時)までの有感地震の観測からも、地震活動が活発化していることが明らかである。また、今回の地震はスロースリップ(ゆっくりすべり)による誘発地震であると気象庁は位置づけている。ただ、過去に事例から考えると、地震の発生が急激に増加(地震が活発)するのは、3・4日~2週間程度であり、震度5弱を観測した事例もあるため、今後も気をつける必要がある。

日別地震発生回数の確認はこちら↓	最新の地震・津波情報はこちら↓
------------------	-----------------

本書で言う「最新の地震・津波情報」とは、JMA から取得した正確な情報のことです。

2024 年 3 月 2 日 12 時 発行 地震活動解説書[2024/03/02 版]



本書で言う「最新の地震・津波情報」とは、JMA から取得した正確な情報のことです。